

「なあ〜んと素敵なパートナーシップ」No. 5

H27.10月発行

めざせ！イクメン・家事男セミナーを 開催しました

第1回「パパの極意〜仕事も人生も楽しむ生き方」 <8月7日開催>
講師：NPO法人ファザーリング・ジャパン副代表 安藤 哲也さん



父親が育児に関わることで、母親の育児ストレスが軽減し、夫婦（パートナーシップ）関係が強まり、子どもの成長にもいいなど、たくさんのメリットを紹介されました。

そして、よい父親ではなく、笑っている父親になろう！と提言され、現代の父親に必要なパパ力は、ママを支えること、パパ友をつくることと話されました。

受講者からは、今の生活を見直すキッカケになった、もう少し家族に接する態度をかえてみたい、妻を大切にしたいなど、感想をいただきました。

第2回「一生使える整理力〜整理整頓のコツを学んで暮らしも生き方も
スッキリと！ <8月21日開催>
講師：整理ist、整理収納アドバイザー 佐藤 亮介さん

整理とは？今を基準に、「いるもの」と「いら
ないもの」に選択し(分けて)、「いら
ないもの」は、て放す(譲る、売る等)こと。そして、いら
ないものを持たない、買わない、もらわないこと、
と話されました。

また、今日からすぐに始められることとして、
ものの置き場所を決めること、片づける場所を明
確にするためのラベリング、一緒に使うものはひ
とつにして置くことなど、アドバイスをいただき
ました。

最後に、Tシャツやタオルの簡単なたたみ方を
学びました。



第3回「人生を大きく変える小さな気づき〜10年後の自分を考える」

<9月11日開催>

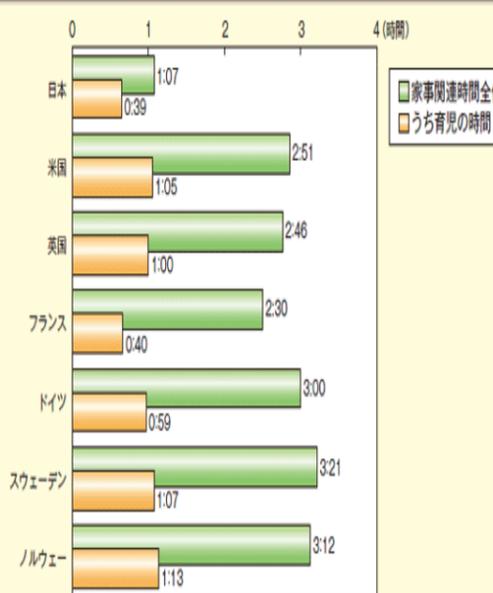
講師：(公財) しまね女性センター事業課長 福間 祐子さん

今、男女共同参画社会が求められているこ
とや男女共同参画クイズで現状をチェック
しながら、男女共同参画について話してい
ただきました。

その後、自分の生活や長所・短所を振り返
りながら、自分自身と向き合い、未来の自分
らしいライフスタイルや人との関わり方に
ついて、ワークを通して考えました。



第1-3-6図 6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間（1日当たり）



(備考) 1. Eurostat "How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men" (2004), Bureau of Labor Statistics of the US "American Time Use Survey" (2011) 及び総務省「社会生活基本調査」(平成23年)より作成。
2. 日本の数値は、「夫婦と子どもの世帯」に限った夫の「家事・育児」及び「買い物」の合計時間である。

平成23年の調査で、6歳未満の子どもを持つ夫が1日に費やす家事・育児関連時間は、日本が67分、スウェーデンやノルウェーが3時間超、他の先進国も2時間超という結果でした。日本は他の先進国と比較すると、低水準にとどまっています。

また、育児時間については、他の先進国はほぼ1時間を超えているのに対して、日本とフランスは約40分という結果でした。

【問合せ先】 益田市人権センター

Tel. 0856-31-0412・fax 0856-31-0414

【ホームページ】 <http://www.city.masuda.lg.jp>

【E-mail】 jinken@city.masuda.lg.jp

益田市人権センター

お気軽に
問合せください

ホームページも
ご覧ください

